◆沿革

1972年4月 ●神奈川県足柄上郡開成町にて津田眞一創業

●自動車鋳造部品のバリ取り、計測器の

ボビン製作等を行う

1989年 ●代表取締役社長に津田久男が就任

●SMT ラインシステム(三洋製)を導入、 本格的に基板 ASSY を開始

2000年 業務拡張の為、

小田原市下大井 756 番地へ移動

● SMT ラインシステムを 2 ラインに増設

● AIM (アキシャル、ラジアル自動挿入機) を導入

2008年12月 ●IS014001 取得

2009年

業務拡張の為、

小田原市下大井 457 番地へ移動

2010年

●購買部門を設立

2014年11月 ●借りていた工場を買い上げ、本社・自社工場とする

2015年

●開発・延命・修理の需要が高まり、 専門とすべく、特機事業部を開設

2016年8月

●NC フライス、マシニングセンターを 導入し金属加工を主要部門の一角とする

2017年9月 ● タムラ製 窒素対応フロー槽 TEW33-32NT 導入

2018年1月 ●ダイアグノシス製 故障箇所診断機

PIN-POINT Σ 導入

2019年8月 ● タムラ製 窒素対応リフロー炉 TNV-M508CR 導入

2019年10月 ●アイビット製 X線検査装置 FX-300TR 導入

2020年12月 ● PINPOINT ∑ 追加導入

2021年

● 新卒採用開始

●マウンター RS-1R 導入





東名高速 大井松田 IC から車で 9 分 小田原厚木道路 小田原東 IC から車で 6 分 御殿場線 上大井駅から車で8分

下曽我駅から車で 12分 小田急小田原線 栢山駅から車で7分(徒歩28分)



標準田製作所

T250-0208

神奈川県小田原市下大井457 TEL: 0465-39-5166

FAX: 0465-39-5167

E-mail: info@tudass.co.jp https://www.tudass.co.jp/



業務用基板修理/古い基板の修理

^{有限}津田製作所

製品の開発から量産

金属・樹脂加工

https://www.tudass.co.jp/

代表挨拶

「至誠を尽くし社会に貢献する。」を理念とし、

1972年創業以来 48年以上に渡りプリント基板実装組み立てを行って参りました。

2015年には M&A で金属加工部を増設し 2017年より長年培ったプリント基板製造のノウハウを活かして基板修理・基板メンテナンス事業を展開し、お客様のお困り事を一緒に解決して参りました。

私達のやりがいはお客様の笑顔です。

これからもかゆい所に手が届く会社を目指し、

全社員一丸となり、お客様の要望に応えて参ります。 今後とも宜しくお引き立ての程をお願い申し上げます。

> 有限会社津田製作所 代表取締役社長 津田 久男

イメージを具体化し製品化するまで徹底サポート

ものづくりのエキスパート集団が、お客様の「やりたいこと・叶えたいこと」に的確にお応えいたします

企画

仕様書

開発

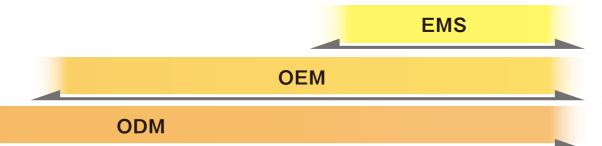
設計・試作・評価

製造

調達・製造・組立・検査

保守

OH・解析・修理・複製・回路図復元



企画から保守まで 全て津田製作所に お任せください!

業務案内

■電子機器開発・製造

基板実装を軸とし、長年の実績に基づいて構築した電子機器業界のネットワークを駆使し、製品仕様の策定から梱包・発送まで、電子機器製造の全てのプロセスを一元管理可能です。

■ 基板の保守・延命・修理

産業用工作機械・業務用機器の修理・延命サービスをご提供いたします。基板のオーバーホール、保守、故障診断、修理、延命、複製、回路図復元なんでもご相談下さい。

金属加工

POM から SUS まで、さまざまな材質の機構部品の加工に対応いたします。また、構想をお聞かせいただければ、用途や実用性をふまえた設計のお手伝い、デザインのご提案をさせていただきます。

実 装 最新 マウンターを導入 SMT は全て画像検査機で確認



製品に合わせたオリジナル治具を自社制作

開発事例

次世代無線通信規格 Wi-SUN モジュールを 自社開発



金属加工

金属加工は 2 次元及び 3 次元 CAD にて

3次元 CAD にて 迅速に対応

基板修理

基板解析ツール 「PinPoint Σ」によって 不良箇所を 的確に解析

マイクロソルダリング技術上級オペレータ資格者在籍

高難度の手付け実装にも対応

医療機器製造許可を取得

医療分野でも社会に貢献